

会うことで生まれるデザイン

2020
D'DAYS
とやま

2020
9/4 FRI · 5 SAT · 6 SUN

Opening Talk オープニングトーク

藤井 直敬 / クワクボリョウタ

Conference カンファレンス

Keynote speech 基調講演

山口 周

Talk session トークセッション

ミヤケマイ / 川原 隆邦 / 吉田 真也
松山 真也 / 平瀬 謙太郎 / 吉泉 聡

D'DAYS Tour 体験ツアー

VR Experience VR体験

最先端のVR技術を使った
アート作品「Forest」を体験しよう！

とやまD'DAYSはデザインに関わる人や企業に、業種や立場を超えて会いに行くことができる交流イベントです。第3回目のテーマは「Sensibility — 感性の時代 —」。予測困難な現実を前に、私たち一人ひとりが羅針盤としての「感性」を育てることがますます重要になります。そこで今回、富山県総合デザインセンターは施設を開放し、アート、テクノロジー、サイエンスなどの多様な分野で活躍する方々との交流や体験イベントを通して「感性」を刺激し合う3日間、とやまD'DAYSを開催します！

テーマ
Sensibility
— 感性の時代 —

TOYAMA
D'
DAYS
2020
A design produced by encounters

www.toyamaddays.net

会場 富山県総合デザインセンター

新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、人と人との距離が十分確保できるよう定員を制限して開催します。
オープニングトーク、カンファレンスの一部はオンラインで配信予定です。

Opening Talk



オープニングトーク

私たちが直面する「現実」は、誰もが体験・共有可能なものとして捉えがちです。しかし、インタラクティブ・アートや、VR(仮想現実)、AR(拡張現実)、MR(複合現実)は、むしろ「現実」こそが虚ろな存在であることを映し出します。SR(代替現実)の研究者で脳神経科学者の藤井直敬氏と、現代美術家のクワクボリョウタ氏を迎え、この新しい現実世界における人間の感性や社会の可能性を考察します。

スピーカー

藤井 直敬 Naotaka Fujii

医学博士・脳科学者、一般社団法人XRコンソーシアム代表理事、デジタルハリウッド大学大学院教授、東北大学医学部特任教授



東北大学医学部卒業。同大大学院にて博士号取得。1998年よりマサチューセッツ工科大学(MIT)、McGovern Institute 研究員。2004年より理化学研究所脳科学総合研究センター所属。2014年株式会社ハコスコを起業。主要研究テーマは、適応知性および社会的脳機能解明。主な著書に、「つながる脳」「ソーシャルブレインズ入門」「拡張する脳」など。

テーマ

私たちが感じる、新しい世界

日時 9月4日(金)13:30~15:00

場所 富山県総合デザインセンター1F 展示室

定員 25名限定(要申し込み)※オンライン配信あり

聞き手 桐山 登士樹 Toshiki Kiriya

富山県総合デザインセンター 所長

スピーカー

クワクボリョウタ Ryota Kuwakubo

アーティスト / 情報科学芸術大学院大学[AMAS] 教授



Courtesy of New Indian Express

1998年に明和電機との共作《ビットマン》を制作し、エレクトロニクスを使用した作品制作活動を開始。光と影を使ったインスタレーション《10番目の感傷(点・線・面)》《LOST》など、観る人自身の記憶に働きかけるような作品に着手している。アートユニット、パーフェクトロンとしても活動し『デザインあ展』(富山県美術館ほか)の展示構成などを手がける。

D'DAYS Tour



体験ツアー

富山県総合デザインセンターと株式会社能作を回る体験ツアーを開催。3Dプリンター等を活用した商品開発を学ぶとともに、バーチャルリアリティと鋳物製作の体験を通じてデジタルとアナログの両方のものづくりに触れます。

※ツアー参加者の方はオープニングイベントの申し込みは不要です。

日時 9月4日(金)10:30~17:00

定員 12名

参加費 2,500円(昼食代を含む)

行程

富山県総合デザインセンター
(施設見学、とやまD'DAYS2020
オープニングトーク、VR体験)
株式会社 能作(鋳造体験)



イメージ

株式会社 能作

錫100%の曲がる器「KAGO」シリーズなどで全国的知名度を誇る富山県高岡市の鋳物メーカー。仏具、茶道具、花器に始まり、近年はテーブルウェアやインテリア雑貨、医療器具など新分野に進出。

VR Experience



VR体験

最先端のVR技術を使ったアート作品「Forest」を体験できます。

「Forest」 Naotaka Fujii+GRINDER-MAN+evala

森の中を人工生命の群れとともに動きながら体験する音空間。体験者が動き回ることによって空間に音が生成される。空間に様々な形で埋め込まれた情報を五感を通じて感じることで私達の脳内に新しい現実が作り上げられる。



日時 9月4日(金)15:00~17:00

9月5日(土)、6日(日)10:00~17:00

参加 要事前申し込み、空きがある場合は当日の申し込みも可能

所要時間 1回15分/各回1組(1名~最大10名まで)

場所 富山県総合デザインセンター2F バーチャルスタジオ

藤井 直敬 Naotaka Fujii

医学博士・ハコスコ代表取締役社長・XRコンソーシアム代表理事



GRINDER-MAN パフォーマンスグループ

メンバーは演出家のタグチヒトシと振付家の伊豆牧子。国内および海外の劇場、美術館やアートフェスティバルでの舞台作品やメディア・アート作品の発表から、ライブツアー演出やプロモーションのクリエイティブブランディング、映像の振付およびキャストイングまで、幅広く活動している。文化庁メディア芸術祭審査委員会推薦作品「HERO HEROINE」(2019年)など。



evala 音楽家/サウンドアーティスト

立体音響システムを新たな楽器として駆使し、2016年より新たな聴覚体験を創出するプロジェクト「See by Your Ears」を始動。音が生き物のように躍動的にふるまう現象を構築し、新たな音楽手法としての「空間的作曲」を提示する。代表作に「大きな耳を持ったキツネ」(Sonar+D, Barcelona 2017)、「Our Muse」(ACC, Gwangju Korea 2018)、「SONY Sonic Surf VRを用いた576ch音響インスタレーション「Acoustic Vessel Odyssey」(SXSW, Austin 2018)など。

Conference

カンファレンス

Keynote Speech 基調講演



『ニュータイプの時代』『世界のエリートはなぜ「美意識」を鍛えるのか?』など自身の著書にて、アートや美意識、感性の重要性を語ってこられた山口周氏を迎え、価値観が多様化し、不確実性が高まっていくこれからの人類新時代において、私たちに必要なものは何かをお聞かせします。

日時 9月5日(土)13:30~14:45

場所 富山県総合デザインセンター1F 展示室

定員 25名限定(要申し込み)※オンライン配信あり

テーマ

経営におけるアートとサイエンスのリバランス

スピーカー 山口周 Shu Yamaguchi

独立研究者、著作家、パブリックスピーカー



1970年東京都生まれ。電通、BCGなどで戦略策定、文化政策、組織開発等に従事。著書に『ニュータイプの時代』『世界のエリートはなぜ「美意識」を鍛えるのか?』『武器になる哲学』など。慶應義塾大学文学部哲学科、同大学院文学研究科修士課程修了。株式会社中川政七商店社外取締役、株式会社モバイルファクトリー社外取締役。

Talk Session トークセッション



アートやデザイン、テクノロジーなど、第一線で活躍する方々を講師に招いてのトークセッション。地域や分野を超え、リベラルな視点で議論を深めます。

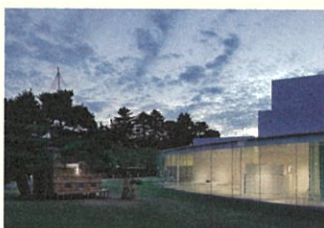
日時 9月5日(土)15:00~・6日(日)10:00~

場所 富山県総合デザインセンター1F 展示室

定員 25名限定(要申し込み)※オンライン配信あり

ミヤケマイ Mai Miyake

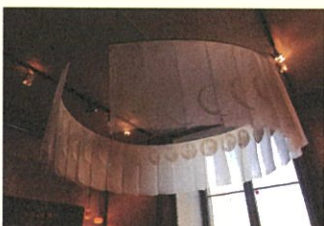
美術家



ブーフーウーの薫の家 東アジア文化都市2018金沢「変容する家」

川原 隆邦 Takakuni Kawahara

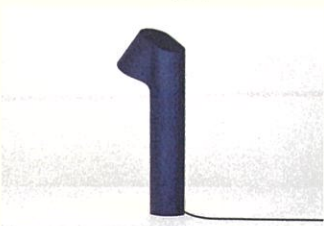
和紙作家



Parabola of Space

吉田 真也 Shinya Yoshida

プロダクトデザイナー、SHINYA YOSHIDA DESIGN代表



「Geometria Desk Light」2019/Milano Salone Satellite

松山 真也 Shinya Matsuyama

プランナー、デザイナー、エンジニア



娘の誕生日プレゼントを作るシリーズ 長女7歳 カメラ

平瀬 謙太朗 Kentaro Hirase

クリエイティブ・ディレクター



ご協力願えますか

吉泉 聡 Satoshi Yoshiizumi

TAKT PROJECT Inc. 代表、デザイナー、クリエイティブディレクター



撮影: Takumi Ota

自主プロジェクト glow ⇄ grow

Toyama Creative Meetup 交流会



トークセッションの登壇者と参加者が交流するミートアップを行います。分野を超えて出会い触れ合うことで、創造的な“気づき”や“つながり”が生まれるプログラムです。トークセッションとあわせてぜひご参加ください。

日時 9月6日(日)13:30~16:00

場所 富山県総合デザインセンター1F 展示室

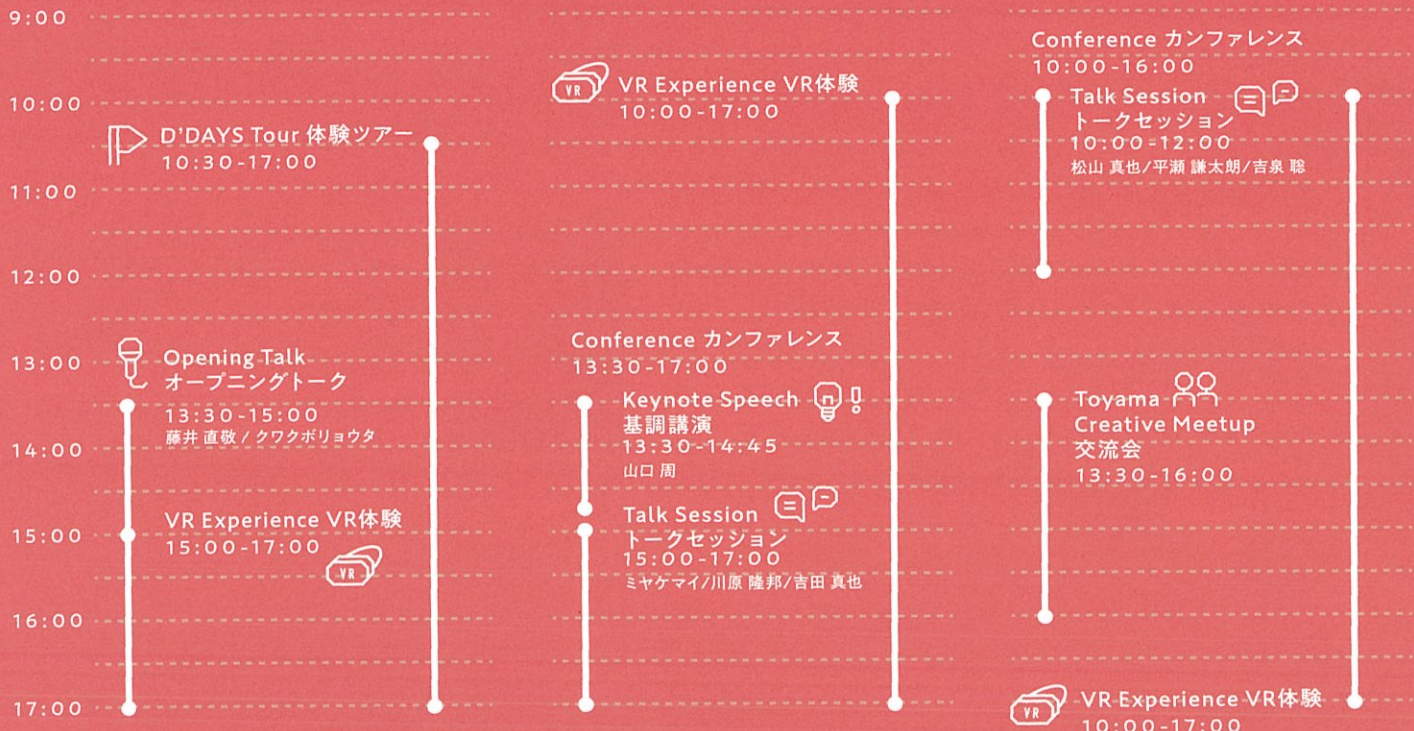
定員 25名限定(要申し込み)

※新型コロナウイルスの影響によりプログラムが変更となる場合があります。

9.4 FRI

9.5 SAT

9.6 SUN



参加申し込み

とやまD'DAYSウェブサイトより、ご希望のイベントについて、専用フォームに必要事項を入力の上、参加の申し込みを行ってください。先着順につき定員に達し次第受付を終了します。

※参加の際には、新型コロナウイルス接触確認アプリ(略称:COCOA)のインストールにご協力をお願いします。

www.toyamaddays.net



富山県総合デザインセンター



1999年に創設した、デザインを専門とする公設試験研究機関。デザイン性に優れた商品の共同開発や販路開拓の支援、デザイン人材の育成などに取り組む。また、近年は激変する市場環境に対応すべく、デザイン交流拠点「クリエイティブ・デザイン・ハブ」、バーチャルリアリティのコンテンツ制作システムや大型スクリーンを使ったシミュレーションの環境を備えた「バーチャルスタジオ」を整備し、先端産業とデザインの融合や、異業種連携による新商品開発・新事業創出をめざしている。

デザインセンターオープンデー、同時開催！ (9/4・5・6)

富山県総合デザインセンターでは、とやまD'DAYS2020に合わせてセンターの施設や活動を紹介するイベント「デザインセンターオープンデー」を開催します。

主な発表内容

- 企業のデザイン経営を促進するラーニングプログラム「とやまデザインビジネススクール」
- 富山の食とものづくりのブランド「越中富山 幸のこわけ・技のこわけ」
- 富山の優れたものづくり「富山プロダクツ展」
- 次世代のデザインを考える「クリエイティブ・デザイン・ハブ(モビリティ試作機デモ)」など

詳しくはとやまD'DAYSウェブサイトをご覧ください。

〒939-1119 富山県高岡市オフィスパーク5番地

主催：富山県

問合せ先：富山県総合デザインセンター TEL 0766-62-0510(平日 9:00~17:00) toyamadesign.jp
有限会社エビファニーワークス(事業受託者) TEL 0766-54-6210

※個人情報の取り扱いについて：申込者の個人情報は、富山県(以下、主催者)が適切に管理し、本事業の実施運営に関わる作業ならびに主催者からのその他イベント告知等のお知らせのみを目的として使用いたします。個人情報は、契約に基づく委託先を別として第三者には提供いたしません。